

宇木古代桜ふるさと事業

取組に至る背景・事業の目的

県天然記念物の千歳桜を含めた5本の古代桜を、資源として地域づくりに活かすため、地区内の名所を巡る「古代桜まつり」を開催して、誘客による地域の活性化を図るとともに、名勝史跡の地区勉強会を実施し、子どもたちに地域の誇りを伝えながらふるさとを思う心を育てていく。

事業内容

町内外の人に桜めぐりウォーキングや桜まつりを楽しんでもらうために、道路誘導看板やのぼり旗を制作、仮設トイレの設置を実施した。

観光と農業の町として、町主催のウォークラリー等と連携して秋の味覚まつりを開催し、地元農産物（果実・加工品）の直売や宣伝を行った。

区民が参加して名勝史跡巡りや夜桜散歩等を実施した。



【地元農産物の直売】

事業効果

桜めぐりウォーキングや桜まつり、町主催のウォークラリーと連携した秋の味覚まつりなどを開催し、この地域を訪れた人とおもてなしの心で交流しながら、地元農産物（果実・加工品）の直売や地域の特色をPRした。

子どもたちと一緒に住民総参加で、地域の伝統文化・地域資源や産業の勉強会を開催したことで、地域に対する意識の高揚が図られた。

湯田中渋温泉郷の旅館女将の会「ゆのか」と食材や観光について意見交換を行い、町の基幹産業である観光と農業の連携を図られた。

工夫・苦労した点、課題、今後の取組など

他の観光イベントと連携して、地元農産物の直売や地域の特色のPRを行い、地域の活性化に繋げていく。

【選定のポイント】

地域ぐるみで魅力の発信や再発見のための取組を行っているほか、他の観光イベントと連携を図るなどして、積極的に活動の範囲を広げている。

団体名	宇木古代桜ふるさと事業実行委員会 (山ノ内町)	事業タイプ	ソフト・ハード事業
連絡先	委員長 畔上武志 電話 0269-33-5026	事業費	862,000円
		支援金額	770,000円